

日本における造園植物の天然分布 第4報

飯島 亮・染野 邦夫・宮田 久雄

(植栽学研究室)

Ryo IJIMA, Kunio SOMENO and Hisao MIYATA :
On Natural Distribution of Garden Trees and Shrubs in Japan. (4)

1. 序 言

既に造園用樹木 111 種の天然分布図を掲げ、且つこれらについて解説したが、引続き今回は 36 種について、天然分布図を示し、解説を行う。なお調査、作製方法は前回と同様である。

2. 図 表 (112~147)

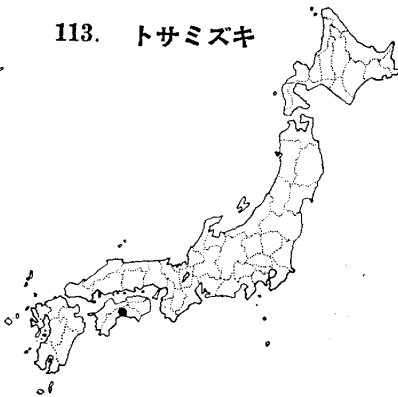
3. 解 説 (112~147)

112. ヒュウガミズキ *Corylopsis pauciflora* SIEB. et ZUCC. まんさく科、庭園樹として古くから栽培されていたが、昭和のはじめ頃、はじめて自生地が判明したもので、北陸から近畿地方の北部、日本海側に分布する。日本の特産。 **113. トサミズキ** *Corylopsis spicata* SIEB. et ZUCC. まんさく科、四国、高知県の錦山に自生し蛇紋岩地に生える。日本の特産。近似種にミヤマトサミズキ(コウヤミズキ)、キリシマミズキ等の野生種があり、中国大陸産のシナミズキ *C. sinensis* HEMSL. が稀に栽植されている。 **114. マンサク** *Hamamelis japonica* SIEB. et ZUCC. まんさく科、日本列島の山地に普通に生じ変異が著しい。本州の日本海側には葉が円く又は先端凹むマルバマンサク、中国地方(岡山県)には老葉の両面に星形の毛があるアテツマンサクが産し変種として区別される。また花弁の色によってアカバナマンサク、ニシキマンサク等が区別される。 **115. トベラ** *Pittosporum Tobira* AIT. とべら科、太平洋側は宮城県から、日本海側は能登半島から西、朝鮮半島の南部、琉球、中国大陸の海岸に分布する。 **116. ウツギ** *Deutzia crenata* SIEB. et ZUCC. ゆきのした科、北海道の南部から九州まで分布が広く、八重咲品をヤエウツギ、花色によりサラサウツギ、ムラサキウツギ等が区別され、また栽植される。 **117. ガクアジサイ** *Hydrangea macrophylla* SER. ゆきのした科、房総半島の南部、三浦半島、伊豆半島及び伊豆諸島に自生しハマアジサイと呼んでいる。アジサイは花序が全部飾り花(中性花)に変わったものである。 **118. ノリウツギ** *Hydrangea paniculata* SIEB. ゆきのした科、カラフト、千島の南部から九州まで及び中国大陸に分布し、朝鮮半島には産しない。変異が著しくアジサイのように花序が全部中性花に変わったものをミナズキと呼ぶ。 **119. バイカウツギ** *Philadelphus satsumanus* SIEB. ゆきのした科、東北地方の南部から九州の山地に分布し、日本列島の特産。朝鮮半島には近似の別種が数種自生する。 **120. イワガラミ** *Schizophragma hydrangeoides* SIEB. et ZUCC. ゆきのした科、北海道以南、九州まで及び朝鮮半島に分布する。中性花が1枚のがく片からできているが、近似の別種ゴトウズル(ツルアジサイ)の中性花は普通4枚ある。 **121. カゴノキ** *Actinodaphne lancifolia* MEIN. くすのき科、関東地方(茨城県)及び福井県から西、朝鮮半島の南部から台湾まで分布する。

112. ヒュウガミズキ



113. トサミズキ

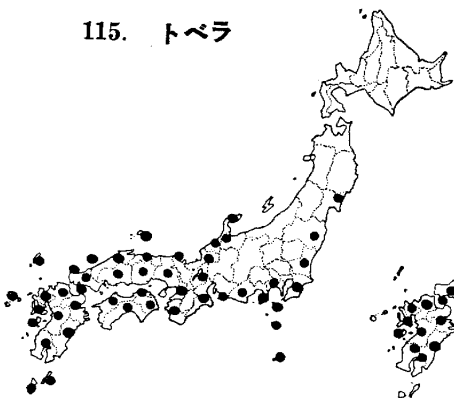


114. マンサク

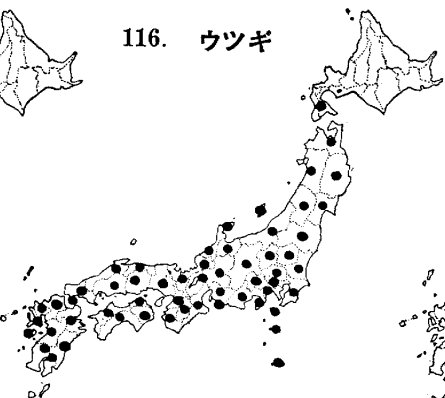
▲ ベニバナマンサク
▲ マルバマンサク
▲ ニシキマンサク



115. トベラ



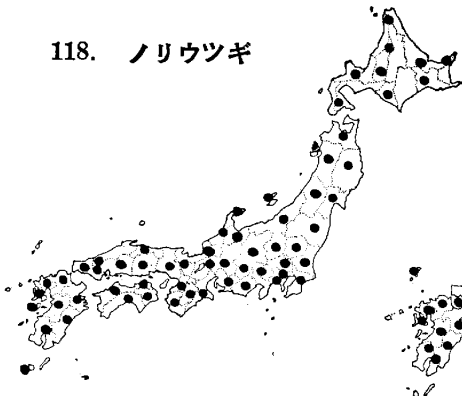
116. ウツギ



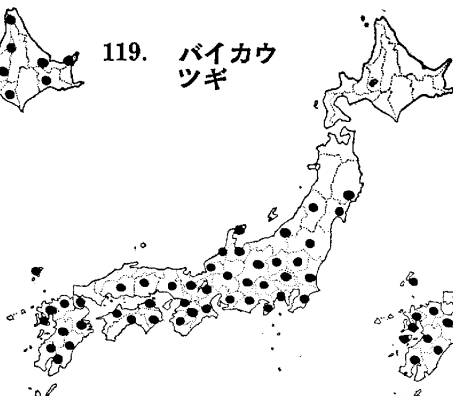
117. ガクアジサイ



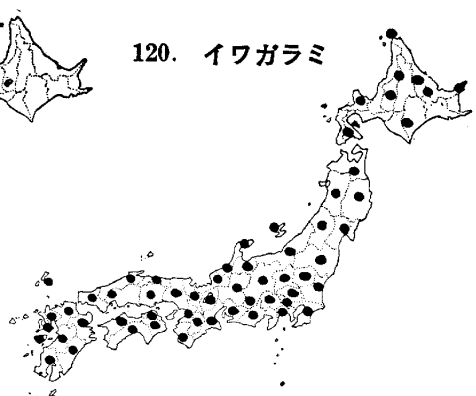
118. ノリウツギ



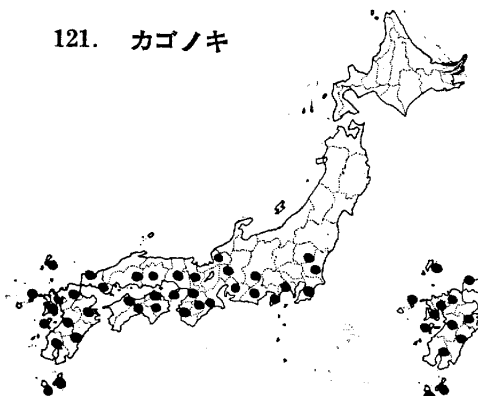
119. バイカウツギ



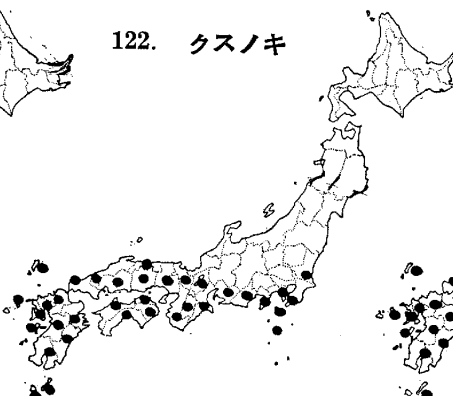
120. イワガラミ



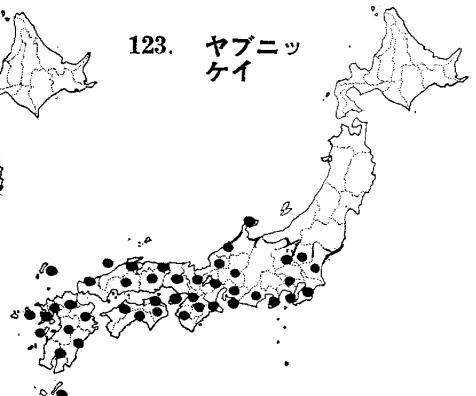
121. カゴノキ



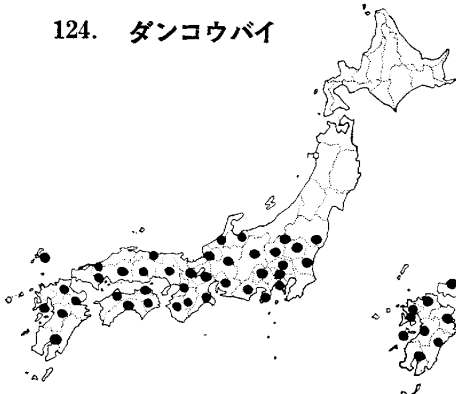
122. クスノキ



123. ヤブニッケイ



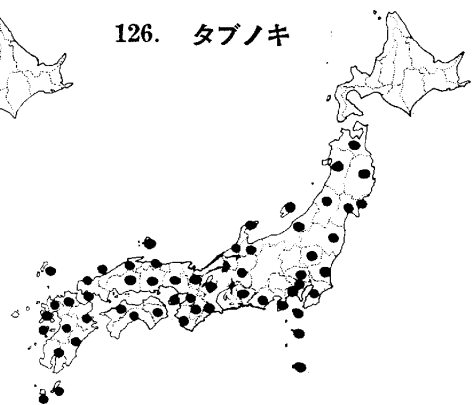
124. ダンコウバイ



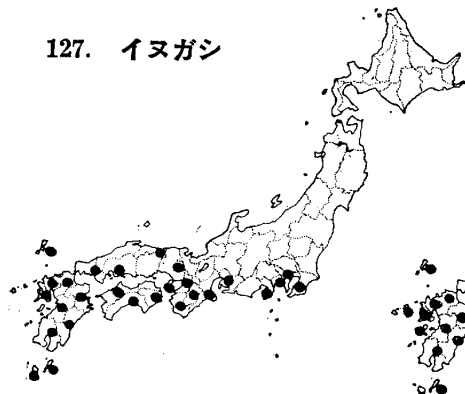
125. クロモジ



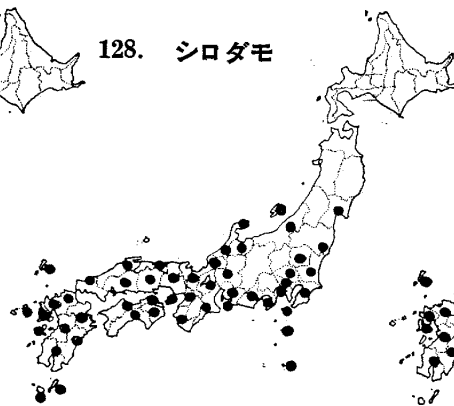
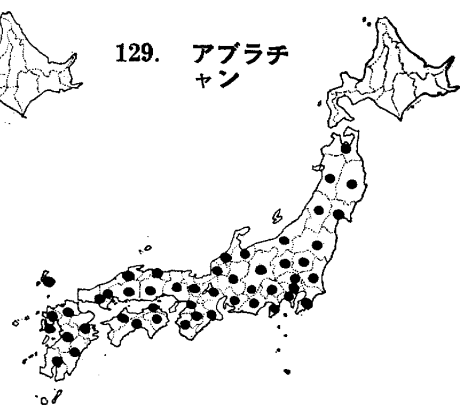
126. タブノキ



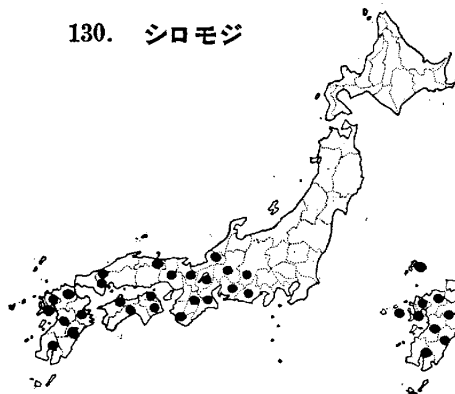
127. イヌガシ



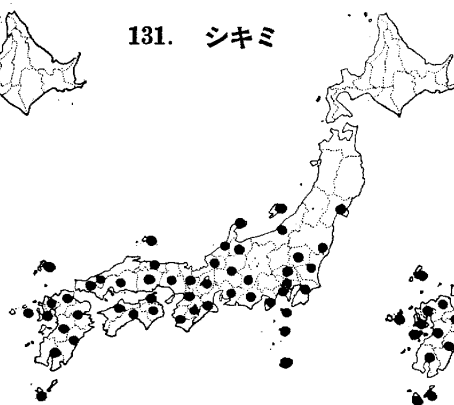
128. シロダモ

129. アブラチ
ヤン

130. シロモジ

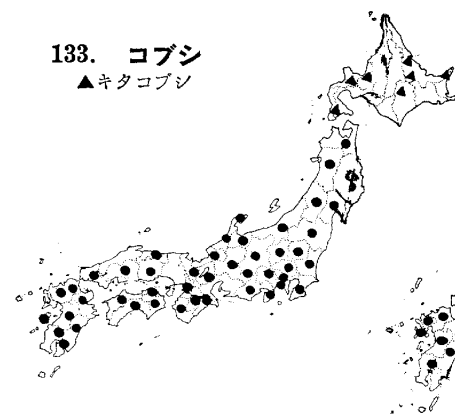


131. シキミ

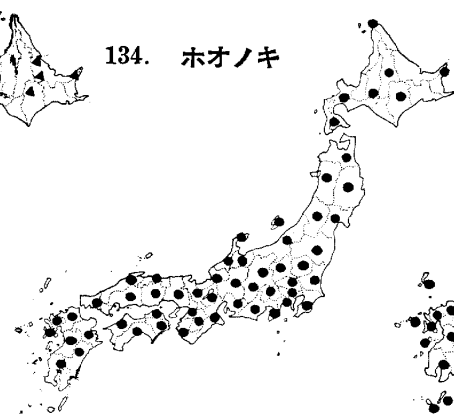
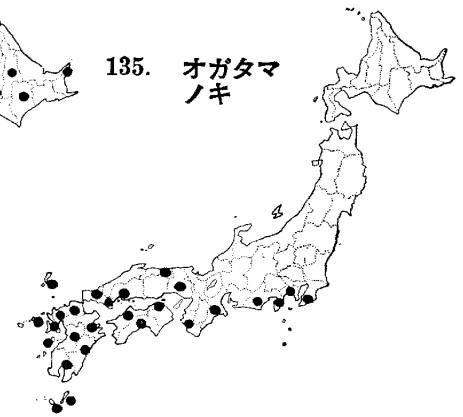
132. ビナンカ
ズラ

133. コブシ

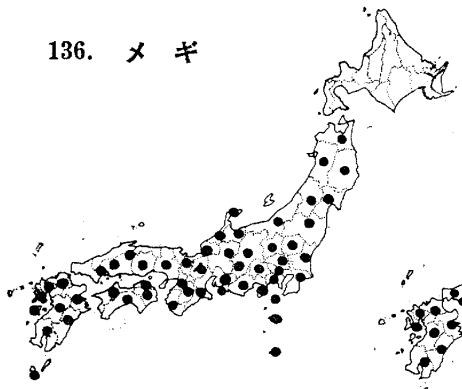
▲キタコブシ



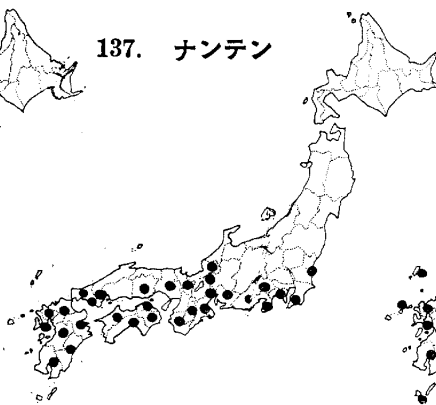
134. ホオノキ

135. オガタマ
ノキ

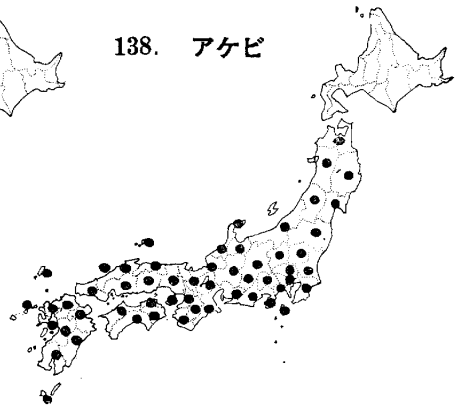
136. メギ



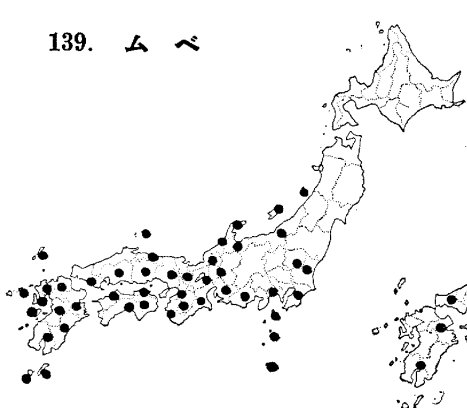
137. ナンテン



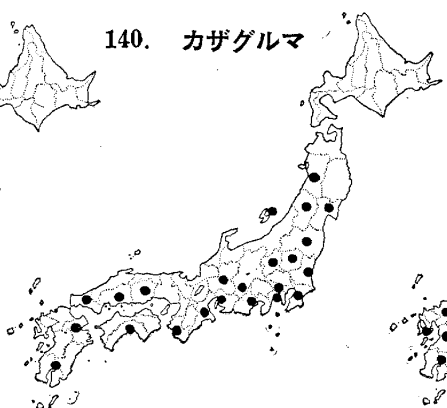
138. アケビ



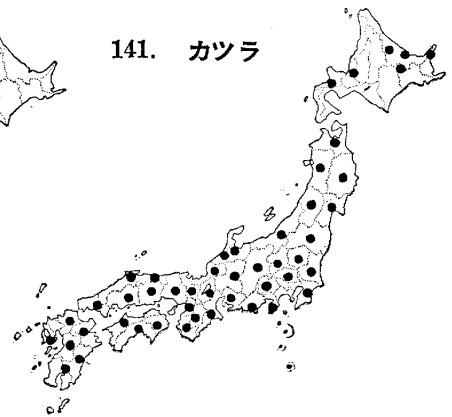
139. ムベ



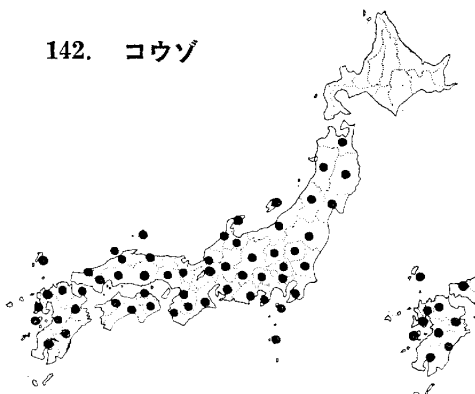
140. カザグルマ



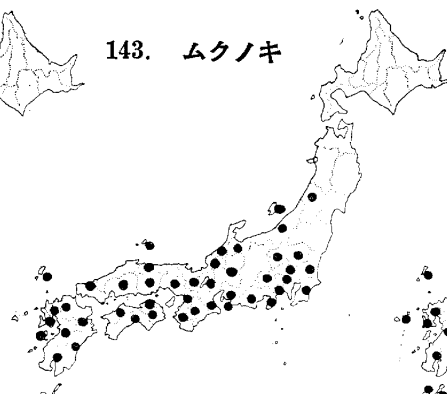
141. カツラ



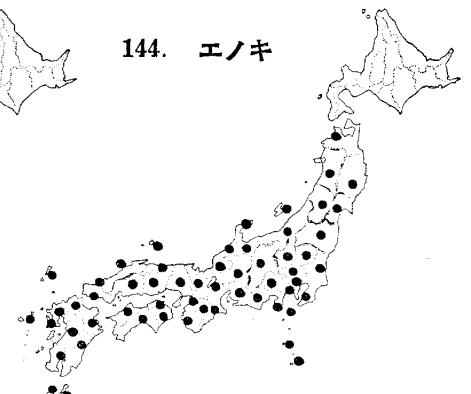
142. コウゾ



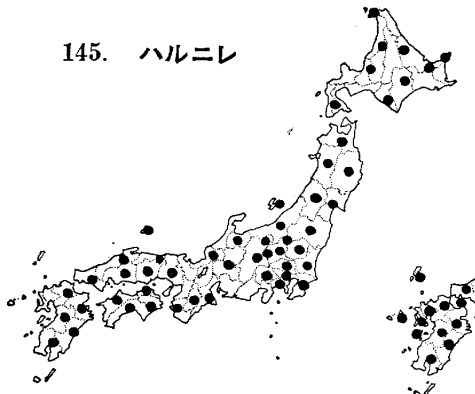
143. ムクノキ



144. エノキ



145. ハルニレ



146. アキニレ



147. ケヤキ



122. **クスノキ** *Cinnamomum Camphora* SIEB. くすのき科, 前者とほぼ同じ様な北限界を示し, 南は台湾及び中国大陸に分布する.
123. **ヤブニツケイ** *Cinnamomum japonica* SIEB. くすのき科, 関東地方及び能登半島から西, 九州及び中国大陸に分布する.
124. **ダンコウバイ** *Lindera obtusiloba* BL. くすのき科, 福島県から西, 九州まで, 及び朝鮮半島, 中国大陸に分布する.
125. **クロモジ** *Lindera umbellata* THUNB. くすのき科, 北海道の南部から九州まで, 及び中国大陸に分布する. 変異が著しく本州中部以北, 北海道に産する葉が大きいオオバクロモジを区別する.
126. **タブノキ** *Machilus Thunbergii* SIEB. et ZUCC. くすのき科, イヌグスとも呼ぶ. 本州の北部から九州までの近海地, 及び朝鮮半島の南部及び中国大陸に分布する.
127. **イヌガシ** *Neolitsea aciculata* KOIDZ. くすのき科, 関東地方の南部から西, 九州まで, 及び朝鮮半島の南部諸島に分布する.
128. **シロダモ** *Neolitsea sericea* KOIDZ. くすのき科, 宮城県, 佐渡島から西, 朝鮮半島の南部, 台湾, 中国大陸に分布する. 果実が黄色い一形キミノシロダモが区別される.
129. **アブラチャン** *Parabenzoin praecox* NAKAI くすのき科, 本州, 四国, 九州の特産で山地に普通に見かける.
130. **シロモジ** *Parabenzoin trilobum* NAKAI くすのき科, 太平洋側は東海地方, 日本海側は福井県から西, 九州まで及び中国大陸に分布する.
131. **シキミ** *Ilicium anisatum* L. くすのき科, 本州から台湾まで, 及び朝鮮半島の南部諸島, 中国大陸に分布する.
132. **ビナンカズラ** *Kadsura japonica* DUNAL くすのき科, 別名サネカズラ. 関東地方, 能登半島から西, 九州まで及び朝鮮半島の南部, 台湾, 中国大陸に分布する. 果実が白い一品をスイショウカズラと呼ぶ.
133. **コブシ** *Magnolia Kobus* Dc. もくれん科, 北海道から九州まで及び朝鮮半島(済州島)に分布し, 四国, 九州では深山に産する. また本州中部の日本海側及び北海道に産する大形葉をつけるものをキタコブシ(変種)とよんで区別するが, 図は両者を含めてある. 近似の別種タムシバ *M. salicifolia* MAXIM. は低木で, 葉の先が鋭くとがり, 太平洋側をのぞく本州及び九州に分布し, コブシと混同される.
134. **ホオノキ** *Magnolia obovata* THUNB. もくれん科, 北海道から九州まで及び中国大陸に分布する.
135. **オガタマノキ** *Michelia compressa* SARG. もくれん科, 房総半島から西, 九州までの特産で, 暖地には中国大陸原産のカラタネオガタマ *M. Figo* SPR. が栽植される.
136. **メギ** *Berberis Thunbergii* DC. めぎ科, 青森以南九州までに分布し, 日本の特産.
137. **ナンテン** *Nandina domestica* THUNB. めぎ科, 関東地方から西の山中溪間などに自生状態のものが見られる. 中国大陸の中部, インドに分布する.
138. **アケビ** *Akebia quinata* DECNE. あけび科, 本州の北部から九州, 朝鮮半島, 中国大陸に分布する. ミツバアケビ *A. trifoliata* KOIDZ. は北海道の南部から九州及び中国大陸に分布する.
139. **ムベ** *Stauntonia hexaphylla* DECNE. あけび科, 関東北部及び飛鳥(山形県)から西, 琉球, 朝鮮半島の南部に分布する.
140. **カザグルマ** *Clematis patens* MORR. et DECNE. きんぽうげ科, 日本列島に散在して自生地が知られ, 朝鮮半島及び中国大陸に分布する.
141. **カツラ** *Cercidiphyllum japonicum* SIEB. et ZUCC. かつら科, 日本列島の産で, 変種は中国大陸に分布する. 葉が特に大きく中が7~10cmあるものをヒロハカツラとよんで区別する.
142. **コウゾ** *Broussonetia Kazinoki* SIEB. くわ科, 青森県から九州まで及び朝鮮半島, 琉球, 台湾, 中国大陸に分布する.
143. **ムクノキ** *Aphananthe aspera* PLANCH. にれ科, 関東及び中部地方から西に分布し, 朝鮮半島, 中国大陸に分布する.
144. **エノキ** *Celtis sinensis* PERS. var. *japonica* NAKAI にれ科, 学名上の母種は中国大陸の南部に分布し, その変種のエノキは東北地方(稀)から九州まで及び朝鮮半島, 中国大陸に分布する. 近似種エゾエノキは北海道から九州まで及び朝鮮半島に分布する.
145. **ハルニレ** *Ulmus*

Davidiana PLANCH. var. *japonica* NAKAI にれ科, 単にニレとも呼ぶ。カラフト, 千島, 北海道から九州まで, 及び朝鮮半島, 中国大陸の北部, シベリアの東部に分布する。学名上の母種は中国大陸産。

146. **アキニレ** *Ulmus parvifolia* JACQ. にれ科, 本州中以西, 九州に分布し, 朝鮮半島, 台湾, 中国大陸に分布する。 147. **ケヤキ** *Zelkova serrata* MAKINO にれ科, 青森県から九州まで, 及び朝鮮半島に分布する。

Summary

The author investigated the natural distribution of 227 species of garden trees indigenous to Japan, and already showed 111 maps of distribution in the preceding number. In this paper they have shown 36 maps of distribution and have given an explanation about them from the geographical point of view.